

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】令和1年9月12日(2019.9.12)

【公開番号】特開2018-161017(P2018-161017A)

【公開日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-039

【出願番号】特願2017-58197(P2017-58197)

【国際特許分類】

H 02 P 9/30 (2006.01)

H 02 P 25/024 (2016.01)

B 60 L 50/16 (2019.01)

B 60 L 7/14 (2006.01)

【F I】

H 02 P 9/30 C

H 02 P 25/024

B 60 L 11/14

B 60 L 7/14

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月31日(2019.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電機子巻線(25)及び界磁巻線(26)を有する回転電機(21)と、複数のスイッチング素子(51～54)を有し当該スイッチング素子のオンオフに応じて前記界磁巻線を通電させる界磁回路(23)とを備え、発電機能及び力行機能の少なくともいずれかを有する回転電機システムに適用され、パルス幅変調を用いた界磁電流制御により前記スイッチング素子のオンオフを制御する回転電機制御装置(24)であって、

前記回転電機の動作時において、当該回転電機の状態に基づいて、前記パルス幅変調のキャリア信号の周波数であるキャリア周波数を設定する設定部と、

前記設定部により設定したキャリア周波数を用いた前記パルス幅変調により前記界磁電流を制御する制御部と、
を備え、

前記設定部は、前記界磁回路の温度に基づいて前記キャリア周波数を設定する回転電機制御装置。

【請求項2】

電機子巻線(25)及び界磁巻線(26)を有する回転電機(21)と、複数のスイッチング素子(51～54)を有し当該スイッチング素子のオンオフに応じて前記界磁巻線を通電させる界磁回路(23)とを備え、発電機能及び力行機能の少なくともいずれかを有する回転電機システムに適用され、パルス幅変調を用いた界磁電流制御により前記スイッチング素子のオンオフを制御する回転電機制御装置(24)であって、

前記回転電機の動作時において、当該回転電機の状態に基づいて、前記パルス幅変調のキャリア信号の周波数であるキャリア周波数を設定する設定部と、

前記設定部により設定したキャリア周波数を用いた前記パルス幅変調により前記界磁電流を制御する制御部と、

を備え、

前記設定部は、前記回転電機の発電時又は力行時において、前記界磁電流が変化する過渡期間の前記キャリア周波数を、前記界磁電流が収束している定常期間の前記キャリア周波数よりも大きくする回転電機制御装置。